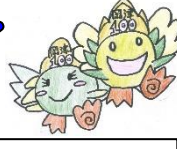




# 岡 津



令和元年度のキーワード

「つなぐ<sup>x3</sup> そして、もっとその先へ・・・」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okazu/>



学校だより 1月号  
令和2年1月7日  
横浜市立岡津小学校  
校長 宮路 ますみ  
TEL 811-4104  
FAX 812-4586  
(岡津小HPのQRコード掲載)

## 新しい時代の幕開けに寄せて

校長 宮路 ますみ

明けましておめでとうございます。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ご家族皆様で幸せなお正月を迎えられたことと存じます。

令和の時代が始まり、また今年には東京オリンピック2020が開催されるということもあり、いつも以上に活気あふれる新年であったような気がします。

今年の干支は、「庚子」(かのえ・ね)で、一般的には十二支の子年ということになります。子年は新しい運気のサイクルの始まりです。植物に例えると成長に向かって種子が膨らみ始める時期であり、未来への大いなる可能性を感じさせる年と言われており、まさに新しい時代の幕開けにふさわしい干支なのではないかと感じています。

学校教育においても大きな変革の年になりそうです。いよいよ4月より新学習指導要領の全面实施となります。新しい学習指導要領では、教育課程全体や各教科などの学びを通じて「何ができるようになるのか」という観点から「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育てていくことを目指します。予測不能な時代に自分で未来を切り拓いていく力をつけるために必要なものは何か。教職員で熟慮を重ね、4月を迎える予定です。また、英語の教科化、プログラミング学習の必修化に伴い、学習内容や行事の見直しを図っていくため、昨年度までと変更することが増えてくると思います。大まかな変更点については、学校説明会で詳しくご説明させていただく予定です。

子どもたちが大人になった時に最低限必要な能力を身につけさせる責務が学校にはあります。しかし、その実現については学校だけでは不可能であり、家庭、地域と三位一体の教育がなされて、初めて子どもたちの教育健全な育成が図られるのだと思います。

多様な人々と互いを尊重し合いながら協働して社会を形作っていくためにも、ルールやマナーを学び、規範意識などを育むとともに、人としてよりよく生きていく上で大切なものは何か、自分はどのように生きるべきかなどについて考えを深め、自らの生き方を育てていくことができるよう、キャリア教育・道徳教育・人権教育のよりいっそうの充実を図ってまいります。

肌の色が違っても、信じている宗教が違っても、髪の毛の色や瞳の色が様々であっても、同じ人間に変わりはない。そして、自分の可能性を信じて極限まで努力する姿は、心から美しい。そんな当たり前のことを実感し、感動する東京オリンピックであってほしい。子どもたちが未来への大きな夢を抱き、人間の可能性を信じる機会になることを期待して、2020年を大切に過ごしていきたいと思っております。

どうぞ、本年も本校の教育活動にご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。